

第3回十条地区にぎわいづくり準備会議事概要	
開催日時	令和5年8月10日（木）午後8時30分～午後22時00分
開催場所	十条銀座商店街会館 2階 ホール
出席者	<p>○十条地区にぎわいづくり準備会員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 十条銀座商店街振興組合</li> <li>・ いちょう通り十条駅西口商店会</li> <li>・ 十条仲通り商店会</li> <li>・ 十条中央商店街振興組合</li> <li>・ 十条駅西口地区市街地開発組合（以下、「再開発組合」とする）</li> </ul> <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北区 まちづくり推進課</li> <li>・ 石塚計画デザイン事務所（コーディネーター）</li> </ul>
議事次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. まるっとバルパンフレットに掲載するマップについて</li> <li>2. 意見交換</li> <li>3. 次回に向けてのスケジュール</li> </ol>
<p>議事概要</p> <p><b>1 まるっとバルパンフレットに掲載するマップについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務局（北区）より、商店街が実施する「まるっとバル」のパンフレットに、準備会で作成したマップの掲載を行うことについて、前回の振り返り及び説明があった。</li> <li>・ まるっとバルのパンフレットに掲載するマップの内容について、以下の通り北区より説明があった。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇十条の魅力として、魅力のある路地が多いこと、歴史あるものが残っていること、昭和レトロと新しいものが一体になっていることの3つにポイントを絞って写真付きで掲載する。</li> <li>◇タイトルを「十条裏通りおさんぽマップ」とし、十条のまちを巡ってもらえるようにしている。</li> <li>◇各商店街の位置がわかるように色分けをしている。</li> <li>◇裏表紙では、再開発組合の協力を得て工事現場見学ツアーを実装できることになったため、写真を用いたクイズを掲載する。</li> <li>◇工事現場見学ツアーは抽選で20名分（10名×2回）の枠を用意してもらった</li> </ul> </li> <li>・ 上記の説明後に、以下の通り質問や意見などがあった。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇申込み期間が11月上旬、中旬の理由は？ <ul style="list-style-type: none"> <li>・（回答）11月15日、16日のまるっとバルの開催前後を申込み期間に設定した。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	

その後抽選を経て当選連絡をするため、工事現場見学ツアーを実際に行う時期は、12月初旬、中旬頃を想定している。

◇夕方は暗くなったりするため、1回で20名などにできないのか？また、具体の日時を記載しなくて良いのか。

- ・(回答) 工事作業が行われているため、大人数での見学は相談が必要になるため、10名程度に設定をした。日時については、案内通知を送付するタイミングでご案内を予定している。

◇商店街のメンバーでも工事現場ツアーを実施してほしい。

- ・(回答) 再開発組合と相談をして、工事現場の視察を検討・調整している。人数によって見学方法を検討する必要があるため、別途調整を予定している。まるっとバルの後に日程の候補を検討する。

◇裏表紙のクイズについて、同じ写真を撮るといことがわかりにくいいため、もう少しわかりやすくできると良い。「この写真はどこ？」というような文言があると良い。

◇裏表紙の写真について、地元民でもどの場所かわからなくて良い。いいマップができたと思う。

## 2 意見交換

- ・準備会から実行委員会へ移行後、実行委員会としてどんなイベントを実施していくのか、準備会や個別ヒアリングでいただいたご意見をまとめた資料を作成した。
- ・前回いただいた質問である再開発のスケジュールを共有した後、意見交換を実施した。

◇再開発スケジュール

- ・令和6年12月頃 公益施設
- ・令和7年1～2月頃 分譲引き渡し予定
- ・令和7年7～8月頃まで 駅前広場整備完了

◇再開発の進捗等について

- ・駅前広場周辺について、地下には地下駐輪場を整備し、交番、公衆便所、喫煙施設などを検討している。
- ・低層棟の3・4階に公益施設「ジェイトエル」という、多世代との交流を促した賑わい創出を目的とした施設を整備する。
- ・3階には図書等を配架し、飲食可能なスペースを設ける。また、3Dプリンターや工作器具を配置し、創作活動ができるスペースも整備。

- ・4階には160人収容可能なホールの整備をする。
- ・上記の説明後に、イベントの目的や実施内容についての資料の説明をし、意見交換を行った。
  - ◇資料について
    - ・「共存共栄」「継続」「魅力発信」という3つのカテゴリにまとめている点がうまい分け方であると感じた。
  - ◇イベントの検討について
    - ・篠原演芸場などがある魅力も発信できると良い。
    - ・再開発が始まる前まで実施していた駅前のイルミネーションを令和6年に実施できると良いと思っていた。イルミネーションは12月～1月頃の実施に実施していた。
    - ・令和7年7～8月に竣工となるため、令和6年でのイルミネーションの実施は難しい。
    - ・令和7年の夏は地域のお祭りがあるため、地域が優先されるのではないか。一緒に実施する方が良いのか、別で実施した方が良いのか等は検討が必要。
    - ・再開発の商業施設と商店街が連携して、売り出しなどできるかもしれない。
    - ・篠原演芸場と連携をしておもしろいパレードなどができるかもしれない。早めに相談すれば、舞台の合間に実施できるルートや時間を調整できる可能性がある。
    - ・家政大学の通学ルートになるため、公益施設を活用して学生の発表会を行うなど、連携できると良さそう。
    - ・駅前広場を活用して、地域の人たちの発表の場を提供できると良い。和太鼓や人形劇、マンドリンクラブ、合気道など、人が集まる。
    - ・十条に通う大学生はあまり十条で飲まないという話を聞くため、公益施設などで大学生も楽しめるような場所ができると良さそう。
    - ・ベレーザとコラボレーションをして、選手の人と交流や、お手伝いをしてもらうことができるかもしれない。
    - ・小中高との連携として、自転車教室などができると良さそう。自転車と歩行者の接触事故が増えているので、子ども向けに開催できると良いと思う。生活に根付く商店街として良い企画になりそう。
    - ・店主の隠し演芸はどうか。店主の顔を覚えてもらう機会になったり、会話するきっかけにもなる。個性的なお店を紹介できる。

### **3 次回に向けてのスケジュール**

- ・ 十条駅西口再開発事業工事現場視察

日程：令和5年11月～12月頃

- ・ 第4回十条地区にぎわいづくり準備会については、以下のとおり開催予定。

日程：令和6年2月頃

以上